

／ こんにちは ／

しもすわまちぎかい

／ です ＼

vol.39

3月定例会

♡♡♡ ここに注目 ♡♡♡

令和5年度 どんな内容の予算なの？…2～3P
国民健康保険税平均6%の引き上げ………5P

令和5年4月14日発行



下諏訪町議会
HPはこちら



表紙写真 募集中！

今月の表紙：私の好きな下諏訪「春の下諏訪港」
(撮影：金子 憲之 さん)

令和5年度一般会計予算 80億6,500万円 全会一致で可決

どんな内容の予算なの？

町民目線で ココをチェック！！

宮坂町長が、「必要性和優先度を重視しつつ北小プール改修、高木橋架け替え、道路改修などを行うとともに、社会保障、教育、子育て支援等ソフト面への重点配分も行った。ポストコロナを見据えて、住民の満足度を上向かせる『賑わい興復(こうふく)・満足度向上予算』と命名した」と語った予算とは？

議会はどこに着目して予算審議にあたったのか、新規事業などを主にお知らせします(予算の詳細は、「クローズアップしもすわ4月号」をご参照下さい)。



高木橋架け替え設計委託料等 7,600万円

工期は、JR東日本との打ち合わせにより、R8年度まで4年間をかけて行われる計画です。R6年度から完成までには、13億3,780万円の支出が予定されています。

北小プール改修事業 1,042万円

北小照明設備のLED化 5,756万円



地域公共交通協議会法定協議会 設置等事業 340万円

公共交通の現在の利用状況や、これからの町の交通体系の在り方を議論する法定協議会を立ち上げます。現況調査や、基礎資料とするための町民・高校生等へのアンケートも実施予定です。



125周年の記念ロゴ
マークはこれでした。
さて、今度は……。

町制施行130周年記念事業

下記の記念事業が予算化されています。

- ・町制施行130周年記念式典 53万円
- ・オリジナルナンバープレート作成 45万円
- ・ゼロカーボンシティ宣言 21万円
- ・NHKイベント開催 22万円
- ・全国市町村交流レガッタ等開催事業 1,000万円
- ・オリンピック教室開催 150万円
- ・博物館における企画、特別展開催等 263万円

出産・子育て応援事業 3,190万円

妊娠届出をした妊婦1人につき50,000円の「出産応援ギフト」と、出生した子どもを養育する養育者に対して、子ども1人につき50,000円の「子育て応援ギフト」を、現金支給するものです。

妊娠期から出産、子育てまで一貫して身近で相談に応じ、ニーズに応じた支援につなげる伴走型の相談支援の充実と、経済的支援を一体に進めるねらいで、国が実施を決めた事業です。

この事業開始に伴い、これまで町独自策として実施されてきた「誕生祝金(出生したお子さんに1人2万円を支給し誕生をお祝いする)」は、廃止となります。



その他の新規事業は……

- ・安心安全対策補助
 - 補助率1/2、限度額20万円
- ・住宅省エネ化リフォーム補助
 - 補助率1/10、限度額20万円
 - 住宅の減災化、省エネ化リフォームに係る改修費用の補助
- ・空き家等流通促進事業
 - 流通可能な空き家の掘り起こしと、空き家情報サイトの充実
- ・空き家等家財道具処分補助
 - 補助率1/2、限度額20万円
 - 空き家情報バンク登録を促進するため、家財道具の処分費用等を補助
- ・難聴者補聴器購入補助
 - 補助率1/2、上限3万円
 - 聴力の低下により補聴器が必要となった方へ、購入費用の一部を補助
- ・新生児聴覚検査(県外受診補助含む)
 - すべての新生児を対象とした公費負担による聴覚検査の実施
- ・家庭用ゼロカーボン補助
 - 太陽光発電システム・蓄電池などの再エネ・省エネ設備の導入に対する補助

総務経済常任委員会



民間活用が期待される「ら. Shirotori」

します。

町に良い効果になることを期待との賛成討論があり、全会一致で可決。

② 動物の亡骸処理に

県からの特殊勤務手当の適正化に伴う指導に基づき、動物の亡骸処理の出動1回に対して、3000円の手当が支給されることとなります。

少しでも対応職員への慰労になってほしいので賛成との討論があり、全会一致で可決。

③ 目的終了した基金の廃止

移住定住促進基金は、H28年以降から活用がないために廃止をして、既存のふるさとまちづくり基金を活用。観光施設整備基金は、H18年より残高がなく活用されていないことから廃止し、公共施設整備基金での運用になります。

廃止される2つの基金は運用されておらず、廃止しても代替えできる基金もあるので賛成討論があり、全会一致で可決。

④ 商業の活性化のために

商工業振興条例で、大型商業施設へ補助金を出せるよう改正。大型商業施設での雇用や町の活性化に期待

商業の活性化のためには必要、不況感からの脱却になるので賛成との討論があり、全会一致で可決。

⑤ 同意書から誓約書に

水道を他人の土地を経由して配管する際、同意書が必要でしたが、民法の改正により個人同士での誓約書に変更されます。町は、地権者と借り方へ、誓約書の作成を促す形になります。今までの同意書を取り直す必要はありません。

町の事務の削減になるので賛成との討論があり、全会一致で可決。

⑥ 下水道事業一部位年度へ

下水道会計でR4年度に計画していた承知川改修及び大社通り歩道整備に関わる事業は、県の事業進捗にあわせ、R5年度に変更となったことにより、R4年度会計から削除をするものです。

すべて起債(有利な国等の借入金)分であり、会計現金の残高不足になることはありません。

討論なく、全会一致で可決。

⑦ 職員の保護と人事の確保

県内の町村で合同設置されている公平委員会の構成団体の減少により、議決を求めるものです。この議案は、長野県公平委員会を構成する全ての

町村、構成団体に変更の議決を求めるものです。

討論なく、全会一致で可決。

⑧ 温泉会計借入金終了後は

R4年度で、温泉事業特別会計から一般会計への返済が終了したことにより、R5年度予算から、経営戦略に則り積立金に。余剰口数は全体で375口、新規造成地や圏外からの移住者に対しては、可能な限り丁寧な説明と、現場に向いて加入促進に繋げていく方針です。

余剰口数の解消と、温泉付不動産などのPRをして移住定住に繋げてほしいとの賛成討論があり、全会一致で可決。

⑨ 水道料金の審議が必要

R3年度は単年度黒字、R4年度は単年度赤字予想。R5年度は経営改善のために、審議会水道料金改定の検討を進める予定です。

予算を組めたことを評価するとの賛成討論があり、全会一致で可決。

⑩ その他の予算審議

駐車場事業特別会計・東山田財産区会計・下水道事業会計 3会計全会一致で可決。

① 駅前通り活性化に向けて

駅前交流情報拠点「ら. Shirotori」を商工会議所や、駅前商店街からの活性化の要望もあり、建物の活用については、民間からの企画提案によるプロポーザル方式での選定を検討していきます。「ら. Shirotori」の廃止に伴い、交流拠点を御田町の「mee mee center sumeba」に集約

国民健康保険税 平均6%の引き上げ 老人福祉センター入浴料 40円(大人)引き上げ

★反対 「こんなに生活が大変な時に……」
☆賛成 「事業継続のためには、やむなし」
→ 賛成多数で 可決

生活文教常任委員会

⑪ 国保税率平均6%引き上げ

〈値上げの背景〉

国民健康保険加入者の医療費を賄うために徴収している国民健康保険税(国保税)は、H29年度に税率改定を行って以降、変わりません。しかし、国保加入者の高齢化や生活習慣病の増加などに伴い、一人あたりの医療費が年々増加傾向です。

H30年度、国民健康保険制度の変更により、長野県が財政主体となった後、各自治体は国保税収を財源に、

県から示される納付金を納めていきます。これまでは、基金や繰越金を使って、なんとか納付金を収めてきましたが、このままいくとR5年度は、赤字が生じる見込みです。税率改定は、急務の課題となりました。

〈税率引き上げの内容〉

県では、R9年度までに国保税の水準統一を目指しており、その中で「資産割」を廃止していく方針です。それに従い、町ではR5年度から隔年で資産割を減らしていき、その分を「均等割」や「平等割」に上乗せしていくこととしました。平均で、6%の税額アップとなります。

町は、昨年11月に、国保運営協議会に7%の税額アップを諮問しました。当会は議論を経て、「引き上げはやむを得ないが、低所得者への配慮を」と答申。6%は、低所得者に配慮をした結果とのことでした。

反対討論

多くの町民が長びく「口ナ禍や物価高騰で苦しんでいる。この時に、たとえ6%といえども、国保税率引き上げは、負担。今でも高い国保税なので、さらに「滞納者を増やしかねない。税率アップは、避けるべき。」

賛成討論

福祉政策の平等性や社会保障制度の整合性が求められるし、税の公平性も考えなくてはならない。

審議会の答申を1%でも下げたことで、正当性を維持できたと考える。賛成多数で、可決。

⑫ 老人福祉センター入浴料引き上げ

光熱水費の高騰により、今後の経営維持していくため、入浴料金を大人、1枚券2800円(現行2400円)、子供1枚券1400円(現行1200円)に。11枚券2800円(現行2400円)、子供11枚券1400円(現行1200円)に引き上げる内容です。



老人福祉センターお風呂入り口

反対討論

17%もの値上げは大きな負担となる。入浴というのは毎日の生活に欠かせず、反対。

賛成討論

値上げの告知に対しクレームは、ない。また、県内の浴場使用料と比較しても、安い。賛成多数で、可決。

⑬ 交通共済見舞金3倍に

死亡以外の見舞金が、それぞれ3倍程度引き上げられます。

H19年の改定以来であり、時代に即した改定内容だと考え、賛成との討論があり、採決の結果、全会一致で可決。

⑭ 健康ステーション利用者増期待

新年度から、健康ステーション及び屋内フィールドの平日開館時間を午後9時まで延長。また、使用料に、3ヶ月・6ヶ月の定期使用料金を設定。町民以外に12回券を設定。お試し期間の実績や、利用者の声を受けての改正に賛成との討論があり、全会一致で可決。

⑮ 中学入学時祝金 2倍に

ひとり親世帯等の児童に、年に一回7千円、小中入学時に入学祝金として1万円が加算されて激励金が支給されています。新年度から中学入学時の祝金が2万円になります。

入学時の保護者の経済的支援になり、部活動等に対する子どもへの意欲を応援できるとの討論があり、全会一致で可決。

⑯ その他の予算審議

国民健康保険特別会計を賛成多数で可決。後期高齢者医療特別会計・交通災害共済事業特別会計・特別養護老人ホーム事業特別会計 3会計を、全会一致で可決。

一目でわかる議決結果

3月定例会

議 案 名 (一部省略)		
可決	令和5年度一般会計予算	→詳しくは2ページ・3ページへ
可決	令和5年度温泉事業特別会計予算	→詳しくは4ページ⑧へ
可決	令和5年度水道事業会計予算	→詳しくは4ページ⑨へ
可決	令和5年度国民健康保険特別会計予算	
可決	令和5年度駐車場事業特別会計予算	
可決	令和5年度後期高齢者医療特別会計予算	
可決	令和5年度交通災害共済事業特別会計予算	
可決	令和5年度特別養護老人ホーム事業特別会計予算	
可決	令和5年度東山田財産区会計予算	
可決	令和5年度下水道事業会計予算	
可決	駅前交流情報拠点施設条例の廃止	→詳しくは4ページ①へ
可決	一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正	→詳しくは4ページ②へ
可決	資金積立基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部改正	→詳しくは4ページ③へ
可決	商工業振興条例の一部改正	→詳しくは4ページ④へ
可決	水道事業給水条例の一部改正	→詳しくは4ページ⑤へ
可決	令和4年度下水道事業会計補正予算(第2号)	→詳しくは4ページ⑥へ
可決	長野県町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の減少及び規約の変更	→詳しくは4ページ⑦へ
可決	国民健康保険税条例の一部改正	→詳しくは5ページ⑩へ
可決	老人福祉センター条例の一部改正	→詳しくは5ページ⑫へ
可決	交通災害共済条例の一部改正	→詳しくは5ページ⑬へ
可決	健康運動施設条例の一部改正	→詳しくは5ページ⑭へ
可決	ひとり親世帯等の児童激励金支給条例の一部改正	→詳しくは5ページ⑮へ
同意	教育委員会委員の任命	
可決	令和4年度一般会計補正予算(第8号)	
可決	国民健康保険条例の一部改正	
可決	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	
可決	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	
可決	子ども・子育て会議条例の一部改正	
可決	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	
可決	誕生祝金支給条例の廃止	
可決	令和4年度一般会計補正予算(第9号)	
可決	令和4年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	
可決	令和4年度特別養護老人ホーム事業特別会計補正予算(第3号)	
可決	令和5年度一般会計補正予算(第1号)	
陳 情 名		
不採択	国民健康保険税の値上げ中止を求める陳情	→詳しくは7ページへ
意 見 書 案 名		
可決	認知症の人も家族も安心な社会の構築を求める意見書	} →詳しくは7ページへ
否決	防衛費の増大と大増税の中止を求める意見書	

3月定例会 議案等賛否一覽

※議案等について、賛成、反対の双方があった場合のみ表示しています。

議員名(議席順)	議決等結果	森安夫	樽川信仁	田嶋彰	増沢昌明	林元夫	岩村清司	青木利子	大橋和子	松井節夫	中山透	野沢弘子	中村光良	金井敬子
老人福祉センター条例の一部改正	可決	斜線	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	×
国民健康保険税条例の一部改正	可決	斜線	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	×
令和5年度国民健康保険特別会計予算	可決	斜線	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	×
防衛費の増大と増税の中止を求める意見書	否決	斜線	×	×	○	×	○	×	○	○	×	×	×	○

賛成者は「○」、反対者は「×」とします。議長は採決に加わらないため、「斜線」としています。

陳情・意見書案の審査結果

陳情第3号

陳情者 下諏訪町の国保をよくする会

国民健康保険税の値上げ中止を求める陳情

不採択※

国保は創設当初、加入者の世帯主は農林水産業と自営業者で7割を占めていたものが、現在は無職や非正規労働者等の被用者で8割弱と様変わりし、国保は無職と非正規労働者の保険になっている。90年代の平均所得が約240万円であったものが、2020年度は136万円と100万円以上と

下がり、加入者の経済状況の苦しさが著しくなっている。健康で文化的な最低限度の生活を営む権利と平等に医療を受ける権利を守る立場から今回の税率改定は中止するよう求めるもの。
※相反する内容の条例が可決されたため、改めて採決せず、“不採択”とした。

意見書案第1号

提案者 野沢弘子 賛成者 田嶋彰 中山透 中村光良

認知症の人も家族も安心な社会の構築を求める意見書

国へ 全会一致で可決

日本における認知症の人の数は推計値で約600万人が超え、高齢化率に伴い、今後も増加が見込まれ、将来を見据えての備えの拡充が求められる。認知症の人も家族も安心して暮らせる地

域の構築のために、また、認知症の人や家族の困難を最小限に抑えるため、特段の取り組みを求めるもの。

意見書案第2号

提案者 松井節夫 賛成者 増沢昌明 金井敬子

防衛費の増大と増税の中止を求める意見書

賛成少数で否決

43兆円もの膨大な金額を、今後5年間で防衛費増強のために投入することを閣議決定した。その財源は増税と国債発行によるとしている。国債も最終的には税金で賄うもので、未曾有の大増税になる。軍事装備の量や質では平和を守ることはできない。徹底した外交力によるべき。物価高騰にあえぐ国民の苦難に寄り添った施策をするべきであり、防衛力大増強をやめ、増税の中止を求めるもの。

賛成討論：この間の国会論戦などで見えてきた政府の構想は、他国攻撃ができる長距離ミサイルを持つこと等で、周辺国の不信をあまり、脅威をあ

たえ、軍拡競争を加熱させかねない。また、軍事費確保のための増税や国債発行で、今でも不十分な教育費や社会保障費への国の支出がさらに削られることは大問題。

反対討論：相手に攻撃を思いとどまらせる阻止力となる反撃能力の保有やサイバー領域における防衛能力の強化、南西地域における防衛体制の力を抜本的に強化することは急務。財源については、新たな資金制度を創設し、財源確保に努めるとしている。物価高騰に対しても、与党は政府に対し、低所得者や子育て世帯への対応を含めた効果的な追加策を提言している。

中期商工業振興ビジョンへの 考えは

良好な協力関係で
事業展開



町長



はやし
もと
おと
夫

問 商工会議所の「中期商工業振興ビジョン」への考えは。
町長 町の施策と深い関わりがあり、ともに産業振興や地域活性化へ良好な協力関係で事業展開していくべきだ。
問 商工会議所の要望で事業化、予算化した事業は。
産業振興課長 観光振興局と観光協会を一元化していきたい。観光宿泊施設助成金の延長や省エネ性能向上に資するリフォーム補助制



駅前通りにグリーンベルト

度などを実施する。
建設水道課長 駅前通りの安全確保のため、グリーンベルトを設置する。公園使用規定も緩和する。

問 中期ビジョンを補完する施策は。
産業振興課長 商工業振興助成金の拡充など。商連力ードの汎用性の拡大やキャッシュレス化を検討。
問 インフレと景気減速に対応する施策は。
産業振興課長 臨時経営安定資金を1年延長し、運転

問 GIGAスクール構想の有益性と有害性は。
教育長 情報化技術の向上、情報伝達がスムーズになる。情報モラルや健康面の心配、犯罪に巻き込まれるリスクなどがある。子どもとコミュニケーションを図りながら、学校や家庭、地域で見守ることが大切。

資金貸付額を2千万円から3千万円に引き上げる。
GIGAスクール構想

私たちは問いかけ提案する 一般質問



下諏訪町議会のホームページから、一般質問の詳細や録画画像の動画を見ることができます。パソコン、スマートフォンから、いつでもご覧いただけます。



3月定例会の一般質問は 12人が行いました。

- 8 p 林 元夫
「中期商工業振興ビジョンへの考えは」
- 9 p 野沢 弘子
「水の里の旅最優秀賞『稼ぐ観光』活用は」
樽川 信仁
「ランドデザイン策定事業の今後」
- 10 p 中山 透
「R5年度の移住者のターゲット層は」
松井 節夫
「個人所有の除雪機に補助をしてほしいが」
- 11 p 金井 敬子
「国保税率6%引き上げ回避すべき」
大橋 和子
「食料危機を見据えた施策は」
- 12 p 田嶋 彰
「物価高騰に対する支援は」
岩村 清司
「合併による行財政効率をどう捉えるか」
- 13 p 増沢 昌明
「感染症法5類での住民負担は」
中村 光良
「砥川の浮島春宮側の改修見通しは」
- 14 p 青木 利子
「町民の健康増進に対する町の取り組みは」

グランドデザイン策定事業の今後



たるかわの威ひと
樽川 信仁

アクションプランを進める

建設水道課長

水の里の旅最優秀賞「稼ぐ観光」活用は



のぎのひろこ
野沢 弘子

全20プログラムを企画

産業振興課長

問 「U.S. shiratorii」統合後の「Meet

なごでも周知する。水道週間にあわせて、広報などでも周知する。

問 水道事業の内容を町民に詳しく伝えたらどうか。

問 学生参加の成果は。建設水道課長 現状分析や課題への対応が整理されており、とても良い成果発表だった。

問 使用済み紙おむつの持

問 障がい者や高齢者が取り残されないデジタル化を。

副町長 来年度は公民館でスマートフォン講座も企画。可能な限り支援していく。

問 デジタル化で地方創生

町長 受賞は励みになる。こだわりの商品開発で地域経済への波及効果も期待。

問 受賞を受け「稼ぐ観光」と、どう結びつくるのか。

町長 受賞は励みになる。こだわりの商品開発で地域経済への波及効果も期待。

問 受賞を受け「稼ぐ観光」と、どう結びつくるのか。

問 博物館の位置づけは。

産業振興課長 博物館を取り入れた着地型ツアーも企画

問 旧矢崎商店の今後は。

町長 具体的な活用は検討状況を踏まえて示す予定。有効活用に向けて着実に事業を進める。

問 未満児への保育サービ

問 国は孤立や虐待の恐れが心配される「無園児」に対するモデル事業を始めるが、町の対応は。

教育子ども課長 子育てふれあいセンターやだっここの会を活用し、孤立感の軽減に努めたい。また、国の施策にも注視する。

問 国は孤立や虐待の恐れが心配される「無園児」に対するモデル事業を始めるが、町の対応は。

町長 少子化傾向の中、未満児保育を含めたニーズを把握し「在宅育児家庭通園保育」的なサービスマや国の動向も注視し、保育サービスマの体制を整えたい。

問 国は孤立や虐待の恐れが心配される「無園児」に対するモデル事業を始めるが、町の対応は。

町長 少子化傾向の中、未満児保育を含めたニーズを把握し「在宅育児家庭通園保育」的なサービスマや国の動向も注視し、保育サービスマの体制を整えたい。

問 国は孤立や虐待の恐れが心配される「無園児」に対するモデル事業を始めるが、町の対応は。

問 全国市町村交流レガッタの経済効果はどのくらい

産業振興課長 相談しやすい窓口に相談を。商工会議所との情報共有に努める。

問 イベント等の相談窓口の一本化はできないか。

産業振興課長 相談しやすい窓口に相談を。商工会議所との情報共有に努める。

問 商店街環境整備事業補助金の内容は。

産業振興課長 共同施設の設置・改修・撤去等を対象に、補助率2分の1、上限300万円。

問 イベント等の相談窓口の一本化はできないか。

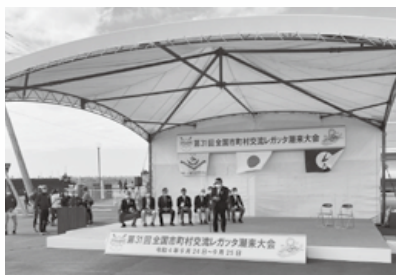
産業振興課長 相談しやすい窓口に相談を。商工会議所との情報共有に努める。

問 商店街環境整備事業補助金の内容は。

産業振興課長 共同施設の設置・改修・撤去等を対象に、補助率2分の1、上限300万円。

問 イベント等の相談窓口の一本化はできないか。

産業振興課長 相談しやすい窓口に相談を。商工会議所との情報共有に努める。



昨年行われた全国交流レガッタ潮来大会

問 若者の負担軽減や地方の企業の人材確保に繋がると思うが、いかがか。

町長 奨学金制度への支援は、多角的な面で研究・検討をしていきたい。

問 若者の負担軽減や地方の企業の人材確保に繋がると思うが、いかがか。

町長 奨学金制度への支援は、多角的な面で研究・検討をしていきたい。

問 若者の負担軽減や地方の企業の人材確保に繋がると思うが、いかがか。

町長 奨学金制度への支援は、多角的な面で研究・検討をしていきたい。

問 若者の負担軽減や地方の企業の人材確保に繋がると思うが、いかがか。

町長 奨学金制度への支援は、多角的な面で研究・検討をしていきたい。

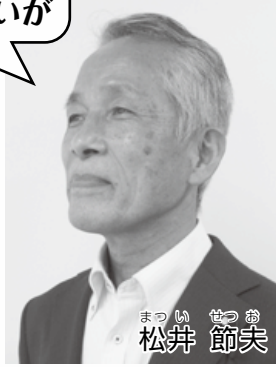
問 若者の負担軽減や地方の企業の人材確保に繋がると思うが、いかがか。

個人所有の除雪機に補助をしてほしいが

区配備除雪機の有効利用を



町長



まつい 節夫
松井 節夫

R5年度の移住者のターゲット層は

若年層や子育て世代



町長



なかやま とおる
中山 透

問 除雪が大変な、障がい者。高齢者への支援ボランティアの大幅募集を。

保健福祉課長 社協と、困りごと支援の「近所の輪」を推進していく。

問 公園や道路の除草にボランティアを。

建設水道課長 けがのリスク等があり、一般のボランティア等では困難。

問 支障木除去に、薪ストーブ利用者の協力を求めたらどうか。

産業振興課長 危険が伴う。

問 AIを活用するなど、移住検討者への情報提供の推進を。

産業振興課長 情報が一括して得られるよう、ホームページの多様な情報を一本化することが急務。

問 移住検討者の同居家族向けの支援は。

産業振興課長 家族構成に応じた案内により、移住前の不安軽減に努めている。

問 SNSを活用した地域住民との交流は。

産業振興課長 有効な支援

問 所有者負担が原則。台風等での倒木は職員が対応。

問 人材育成を視野に、子ども林業体験の状況は。

産業振興課長 緑の少年団が北小学校にある。キノコ栽培、枝打ちなどを体験。

近隣市町村との連携を

問 長和町のスキー場のよくな、観光施設の近隣市町村割引はできないか。

産業振興課長 観光振興局と、期間限定のキャンペーンやイベントにあわせた割

策であると考える。

長和町との交流は

問 長和町のスキー場でのスキー教室はできないか。

教育長 北小の5・6年生が富士見高原スキー場へ送迎付きで行っている。今後は交通状況や経費、グレンデの状況から総合的に判断。

フェーズフリーの導入

問 町の基本的な考えは。

総務課長 町民の皆様には、生活必需品の備蓄にあたり、

引を検討。

問 長和町のスキー場で小学生のスキー教室を。

教育長 選択肢の一つ。交流復活の中、両町で考える。

問 給付型奨学金の拡充と利用条件の緩和を。

教育子ども課長 原資に限りがある。家庭と相談し、実態を把握することが大切。

災害に強いまちづくり

問 砥川上流の護岸工事の状況と計画は。

建設水道課長 下屋敷道路

ローリングストックをお願している。防災用資機材のテント・発電機等は、普段からイベントで使用し習熟している。

問 フェーズフリーの考えを教育に取り入れられないか。

教育長 小学校では避難訓練や防災教室を行い、中学校では町総合防災訓練への参加を促し、防災士の方から学ぶ時間を設けている。災害時に役立つことを、普段から意識して生活するよう、伝えていく必要がある。



砥川上流の工事現場

陥没、東俣川被災地、注連掛橋、浮島付近は完了。下屋敷護岸は3月完了予定。医王渡橋上流の被災箇所は維持管理の中で原状回復を行う。



フェーズフリーの考え方

町長 応用力を防災教育に取り入れることは大切。

フェーズフリー 日常・非日常の融合。災害時の備えを日ごろの生活の中に取り入れること。

**食料危機を見据えた
施策は**



おおはし かずこ
大橋 和子

地産地消、
生産基盤の拡大

産業振興課長



町内の自然農業(無農薬畑)

問 これからの食料危機を見据えた施策は。また、食料、自給率向上を推進する計画は。
産業振興課長 まずは就業

**国保税率6%引き上げ
回避すべき**



かない けいこ
金井 敬子

運営維持に
最低限の措置

町長

問 国や県の「法定外繰り入れをなくす」方針に、町は誠に忠実。しかし、被保険者を守る立場からすれば、法定外繰り入れで国保税引き上げは回避すべき。その財源に、10億円を超える一般会計の財政調整基金を取り崩すべき。
町長 法定外繰り入れは、考えない。本来であれば、国保税率引き上げは、R3年度必要だった。今上げておかなければ、今後急激な負担増を招く。

問 国民健康保険制度について、町長の考えは。
町長 国保は、保険制度の基盤である。社会経済情勢が大きく変化している中で、年々財政が圧迫されている。統一化により、中心的役割を担うことになった県に、町は協力する立場。
問 「国保は社会保障」では。
町長 国民健康保険法で「社会保障制度」とあるが、「健全な運営の確保」とも、うたわれている。
問 長引くコロナ禍や物価

問 国民健康保険制度について、町長の考えは。
町長 国保は、保険制度の基盤である。社会経済情勢が大きく変化している中で、年々財政が圧迫されている。統一化により、中心的役割を担うことになった県に、町は協力する立場。
問 「国保は社会保障」では。
町長 国民健康保険法で「社会保障制度」とあるが、「健全な運営の確保」とも、うたわれている。
問 長引くコロナ禍や物価

問 国民健康保険制度について、町長の考えは。
町長 国保は、保険制度の基盤である。社会経済情勢が大きく変化している中で、年々財政が圧迫されている。統一化により、中心的役割を担うことになった県に、町は協力する立場。
問 「国保は社会保障」では。
町長 国民健康保険法で「社会保障制度」とあるが、「健全な運営の確保」とも、うたわれている。
問 長引くコロナ禍や物価

	所得控除後 所得額	固定資産 税額	国保税(年額)		
			改定前	改定後	差
一般	154万円	2.5万円	185,200円	201,800円	16,600円
低所得 (2割軽減)	118万円	1万円	131,000円	144,700円	13,700円
低所得 (5割軽減)	58万円	5万円	65,600円	70,400円	4,800円
低所得 (7割軽減)	36万円	0円	19,900円	24,900円	4,900円

モデル世帯の税率改定影響
(いずれも夫婦2人を想定)

高騰で被保険者の暮らしの困難さが増している。高齢者が多いことで、国保の医療給付費は年々増加するのは必然的。被保険者に十分

な所得がない現状では、増えた分の医療給付費を国保税引き上げに求めるのは、無理なことでは。
町長 厳しい状況は、当町だけではない。県運営がスムーズに行わなければならぬ。
情報の積極的開示を
問 国保に関するホームページ等への情報公開を、求めるが。
住民環境課長 情報は、新聞報道で開示している。

の方が安心して通行できるよう対応する。
問 外国籍住民への多言語による行政サービスを、どのように考えるか。緊急時に備えて、外国語が話せる職員を配置した窓口を設置してほしいが。
住民環境課長 外国語が話せる職員による対応のほか、町・県の国際交流協会に通訳の派遣を依頼している。また、庁舎各階に翻訳機能のついたタブレットを設置している。

問 砥川鷹野橋下流左岸側のガードレールは、R5年12月までに完成予定とのこと。河川に降りる階段に、安全対策のため、鎖やポー

道路などの整備を
問 砥川鷹野橋下流左岸側のガードレールは、R5年12月までに完成予定とのこと。河川に降りる階段に、安全対策のため、鎖やポー

ルを設置してほしいが。
建設水道課長 河川管理に必要な段階で、数箇所ある安全対策は、管理者である県と協議する。
問 鎌倉街道ビューポイント周辺の整備状況と課題は。
総務課長 街道は、H24年度から3年かけ、地域の皆さんがチャレンジ事業支援金を活用して、散策しやすい道に整備していただいた。民公協働事業としての代表的な事例である。地域の皆さんと課題を共有し、多く

ルを設置してほしいが。
建設水道課長 河川管理に必要な段階で、数箇所ある安全対策は、管理者である県と協議する。
問 鎌倉街道ビューポイント周辺の整備状況と課題は。
総務課長 街道は、H24年度から3年かけ、地域の皆さんがチャレンジ事業支援金を活用して、散策しやすい道に整備していただいた。民公協働事業としての代表的な事例である。地域の皆さんと課題を共有し、多く

の方が安心して通行できるよう対応する。
問 外国籍住民への多言語による行政サービスを、どのように考えるか。緊急時に備えて、外国語が話せる職員を配置した窓口を設置してほしいが。
住民環境課長 外国語が話せる職員による対応のほか、町・県の国際交流協会に通訳の派遣を依頼している。また、庁舎各階に翻訳機能のついたタブレットを設置している。

の方が安心して通行できるよう対応する。
問 外国籍住民への多言語による行政サービスを、どのように考えるか。緊急時に備えて、外国語が話せる職員を配置した窓口を設置してほしいが。
住民環境課長 外国語が話せる職員による対応のほか、町・県の国際交流協会に通訳の派遣を依頼している。また、庁舎各階に翻訳機能のついたタブレットを設置している。

合併による行財政効率を
どう捉えるか

スケールメリット
生かせる

総務課長



物価高騰に対する支援は

各種補助を
拡充予定

町長



問 物価高騰に伴う更なる支援策は。

町長 保育園副食費や小・中学校給食費への補助継続、ひとり親世帯等児童激励金、結婚新生活支援事業補助金を拡充予定。

観光施策の効果と今後

問 各種イベントの経済効果と今後に生かせる点は。

産業振興課長 産業まつり、ヨルクレバ、三角八丁、農業祭などのイベントは、関係団体が工夫しながら開催。

問 合併による行政効率と財政効率をどのように捉えるか。

総務課長 首長が一人になることや、議員・職員数減による歳出削減効果、スケールメリットを生かした事務事業の効率化がメリット。一方でデメリットもあり、効率化のみでの合併判断には慎重になる必要がある。

問 『湖周はひとつ』行政間の垣根を無くす会の動きをどう捉えるか。

町長 重く受け止める。現

地域の活力創生や消費促進に繋がった。コロナ後を見据えた取り組みを実践し、地域活性化に貢献する。

マイナンバーカード

問 申請・交付状況は。

住民環境課長 2月28日現在、申請は1万4726件、76・1%。交付は1万1782件、60・9%。

問 未申請者への対応は。

住民環境課長 R5年度から、町内の3郵便局にカード申請受付の委託を計画。

時点では、活動を注視させていただく。

問 政治の理想は、福祉社会の実現と充実であると思う。合併で生まれた財源をそこに充てられるのでは。

町長 合併により行政サービスの低下を招いた事例もあり、町や住民にとって合併の選択が最良なのかは慎重に検討する必要がある。

問 当町の最大の政治課題は合併と捉えるが、いかがか。

町長 最大の政治課題が合

申請できる機会を増やす。

広報について

問 情報発信の課題は。

総務課長 防災行政無線の難聴対策として同じ音声をスマートフォンで再生できる「しもすわインフォ」をR5年度から運用開始する。

動物の捕獲について

問 動物による被害状況は。

産業振興課長 R3年度の被害額は、農業で13万円、林業で35万円。萩倉、東山

併とは考えていない。今後、解決困難な課題が生じた際には、解決の手法の一つとして合併という選択肢があがってくることもあろう。

問 町長の合併についての理想理念は。

町長 仮に、合併という最終的な着地点があるとするならば、諏訪6市町村合併が理想であろう。現在は、広域的連携を果たすことを目的とした諏訪広域連合が十分機能を果たしており、行政主導の合併は選択肢と

田の山沿いに被害が多い。

問 狩猟免許取得補助は。

産業振興課長 個人の資格であることから、補助制度は考えていないが、優遇措置はある。



して考えられない。また、合併については、住民の自主的な判断・合意のもとに進められるものであると考えている。



日本のへソ諏訪湖「湖周はひとつ」



砥川の浮島春宮側の 改修見通しは

まず右岸側の
河床整備から

建設水道課長



感染症法5類での 住民負担は

医療負担が
増加する

保健福祉課長

務所によると、まず右岸側

建設水道課長 諏訪建設事

問 浮島周辺の改修につ

建設水道課長 前述の復旧

問 御手洗川の取水口の水

建設水道課長 R3年8月

問 浮島の春宮側で整備工

建設水道課長 R3年8月

社会教育として位置付ける

教育長 地域移行は難しい

問 中学校の部活の地域移

保健福祉課長 国で検討中

だが、コロナ関連の医療費

は全額公費負担だったもの

が、個人負担となる。

問 新型コロナウイルス感



3月の砥川 浮島春宮側

の河床整備等を実施した後、
左右両側と御手洗川を含め
た水量配分を整える。R5
年度に測量設計を行い、R
6年度の工事予定。

問 「県宝」本陣の管理・運

ことは視野に入れて

問 学校給食費を無料にし

てほしいが、段階的に無償

化できないか。

教育子ども課長 町の財政

事情から、大変難しい。物

価高騰分は、質や量を落と

宮に対し、町の支援は。



「県宝」本陣

産業振興課長 修理は、基
本的に所有者負担だが、補
助金は県から支出される。
維持管理については県教育

問 町での罹患者数は。

総務課長 R2年7人、R

問 保育園での実態は。

教育子ども課長 R3年4

問 小学校での実態は。

教育子ども課長 R3年53

問 規制緩和への考えは。

町長 国や県の方針に沿っ

が、役場の町民対応はもう

しばらく現状を維持したい。

問 中学校での実態は。

教育子ども課長 R3年2

問 町での新型コロナウイルス

保健福祉課長 R5年2月

末までに延べ6万5951

人。体育館での集団接種の

実績は3万6009人。

委員会と協議しながら情報

提供する。

問 「住み続けたい町ラン

キング」では上位に位置づ

いているが、人口減少が止

議会だより

モニターの目



☆「審査報告」とは何か、委員会がどのような役割を担っているのか、よく分かりません。

広報特別委員会より

議会に提出された議案等を専門的に審査するため、分野ごとに「委員会」を設置しています。その報告を「審査報告」といいます。

総務経済常任委員会 財政・産業・建設などに関すること
(総務課・税務課・産業振興課・建設水道課・消防課・会計課・議会事務局)

生活文教常任委員会 生活・文化・教育に関すること
(生活環境課・保健福祉課・教育子ども課)

一般会計予算決算審査特別委員会

全ての課の、一般会計の予算・補正予算・決算に関すること

☆委員会報告は全部載せるのではなく、特徴的なものを載せ、説明を多くしたほうがよいのでは…。

広報特別委員会より

かしこまりました。よくよく精査して、みてもらいたい記事を選びます。

4月23日は投票日です! あなたの1票が 町を元気にします!

4年ぶりの町議会議員選挙が行われます。

あなたの1票の重みを
噛みしめて、
明るいまつり町を作ります。
皆さんの投票を心より
お待ちしております。



町民の健康増進に対する 町の取り組みは

運動の機会を
充実させる



町長



青木 としこ 町長

問 ゆたん歩と健康ステーションを活用した健康増進の施策は。

町長 第7次総合計画でも健康長寿を掲げ、気軽に健康づくりに取り組める環境整備、機会の提供が目標。施設の利用促進や、施設を活用した運動講座に力を入れる。また、各地区での出前講座や、自宅で行える運動等の情報を発信する。

問 ゆたん歩の利用状況は。

教育子ども課長 H26年4月に供用開始し、R元年度

は過去最高の年間47040人、1日平均151人。R3年には累計30万人を達成。今年度は1月末時点で1日平均139人。

問 ゆたん歩の歩行浴プール講座に応募が多く、参加できない方がいたが。

教育子ども課長 今は自主グループで活動している方もおり、状況は解消。

問 コロナ後の施設利用は。

教育子ども課長 利用制限も緩和されたので、各種イベントを実施する。



健康ステーション

問 健康ステーションの無料体験が申込みにくいが。

教育子ども課長 ホームページや二次元コードからの申込みに切り替えて改善。

インバウンド観光

問 ヨーロッパ諸国やアメリカからの訪日外国人旅行者は長期旅行が多い。南信州エリアでは、コロナ後に向けて長期滞在できるインバウンド計画をしている。当町でも、これまでとは別目線の旅行提案はあるか。

町長 地域プロジェクトマネージャーを中心に、下諏訪町での暮らし体験プログラムの提案を考え、リピーターを増やしたい。

議会揭示板

議会が行った活動をお伝えします。

青木村議会デジタル化検討委員会 視察受け入れ(1月17日)



青木村議会デジタル化検討委員会の皆さんが、当町議会のタブレットを活用した議会運営について、視察に来られました。ICT化検討委員及び正副議長が、1対1でタブレットを実際に操作しながら説明しました。

町村議会広報研修会に参加(1月24日)

長野県町村議会議長会主催の広報研修会に参加しました。議会広報の基本と編集についての講義の後、当町議会だよりの「クリニック(紙面診断)」を受けました。細かな点では指摘がありましたが、大枠ではよかったと受け止めました。ページ配置などへの指摘を受け、今号紙面に反映させました。



農業委員会との懇談会(1月27日)



当町における農業の実態と課題について、農業委員会の皆様との懇談会を行いました。

後継者不足や遊休農地の活用などについて意見を交わしました。

議会日程ポスターを作りました

当町議会では「議員のなり手不足」について、話し合いを重ねてきました。

議会としてできることの1つとして、3月定例会の日程をお知らせするポスターを作成し、公共施設27カ所を中心に掲示しました。

町民の皆様にご覧いただき、議会への関心を高めていただくきっかけになったでしょうか。

皆様の率直な感想をお寄せください。

主な会議内容(予定)		※土日は休会
2/24(金)	午前10時～	本会議(議案の提案説明)
3/6(月)	午前10時～	本会議(議案質疑)
3/7(火)	午前9時～	本会議(一般質問)
3/8(水)		
3/9(木)	午前9時～	特別委員会・常任委員会
3/16(木)		
3/20(月)	午後1時30分～	本会議(質疑・討論・採決)

一般質問の様子はYouTubeで録画配信しています。詳しくは町議会ホームページをご覧ください。

【お問い合わせ先】
〒388-0001 下諏訪町議会事務局
TEL: 0268-27-5111(内線400-200)
FAX: 0268-27-5107
MAIL: gho@town.shimosuwa.lg.jp

好きです しもすわ

「想いを繋ぐ」



信州チアダンス教室下諏訪校 COSMOS NEO Amber
 浅野 桃帆 高林 陽莉 吉澤 朱優
 瀬戸 美羽 向山 咲良 向山 千陽

私達は信州チアダンス教室コスモスネオアンバーです。チアダンスを通じて、下諏訪町を明るくしたい想いで、町のイベントにも声をかけてい

ただけるようになりました。駅前広場OPセレモニーをはじめ、お舟祭、農業祭、産業まつり、あかすなみすべテラス、高木菜那選手凱旋パレードなど、沢山のイベントで踊りました。
 その一方で、低学年から競技チア地区大会に挑戦を重ね、アンバーが6人体制になった年に初の全国大会出場へ。ですが、その年にコロナで全国大会は中止。悔しい思いもしましたが、自分と仲間を信じて練習を重ね、2回目の全国大会へ。コロナ禍だったので、結果発表はみんなとリモートで聞きました。「第3位は、信州チアダンス教室下諏訪校コスモスネオアンバー」。喜びが溢れ、お母さん達に最高のプレゼントをすることができました。
 昨年は下諏訪町スポーツ協会特別賞に推薦いただき、町を明るく元気にすることができました。この想いのバトンを後輩に繋ぎます。

編集後記

今回の議会だよりで、現在の議員での発行は終了になります。次号は、選挙後の新しい議員で構成される、広報特別委員会が発行します。

皆さまには、楽しく読んでいただけましたでしょうか？
 表紙の文字を変えてみたり、配置を変えてみたり、読みやすい文字に変更してみたり、やってみよう！
 こうしてみよう!! を実行
 してきました。今後も新しい手法を取り入れて発行してけると思っています。楽しみにしてください。
 最後に、「みんな選挙に行きましょう」。

(中山)

広報特別委員会

- 委員長 金井敬子
- 副委員長 中山透
- 委員 樽川信仁
- 委員 増沢昌明
- 委員 青木利子
- 委員 大橋和子

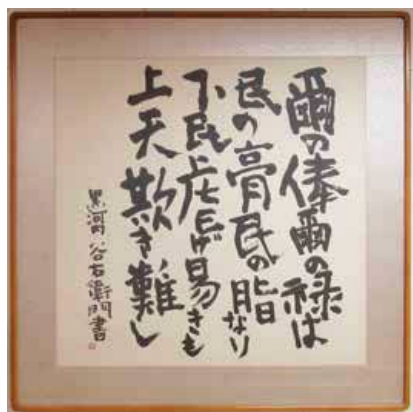
議長のつづやき

「戒石銘」



議長 森 安夫

爾の俸 民の膏
 下民は 上天は
 爾の禄は 民の脂なり
 虐げ易きも 欺き難し



庁舎3階の第4委員会室の廊下の壁に、「戒石銘」の大きな額があります。同僚の樽川議員が、議員全員にその存在・意味を紹介してくれました。

「戒石銘」のルーツは省きますが、「お前がお上からいただく俸禄(給与)は、民の汗と油の結晶である。下々の民は虐げ易いけれど、神を欺くことはできません」という意味だそうです。

福島県二本松市の、旧二本松の藩主が藩士への戒めとして、藩士の城への通用門の巨石に刻ませました。国指定史跡です。

今の時代にも、役人も政治家もこの戒めの心を噛みしめて行動したいものです。

議会を傍聴しませんか？

次回6月定例会の予定は以下のとおりです。

開会日(予定)

6/7(水)

一般質問(予定)

6/13(火)・14(水)